

保証書 (持込修理)		<p>＜無料修理範囲＞</p> <p>1. 本保証書の保証期間中に、取組説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で発生した場合は、無料修理いたします。</p> <p>2. 保証期間中に発生して無料修理を受ける場合は、製品と業者をご連絡、ご指示のうえ、お買い上げの販売店に修理希望を相談ください。</p>	
<p>品名 AS-CC2700 S-Net</p>		<p>※ご購入日より保証期間が開始されます。ご購入日よりお買い上げの販売店にて修理受付となります。</p>	
お買い上げ日	年 月 日	<p>※ご購入日より保証期間が開始されます。ご購入日よりお買い上げの販売店にて修理受付となります。</p>	
保証期間	対象部分 機本体 (本体保証は1年)	<p>※ご購入日より保証期間が開始されます。ご購入日よりお買い上げの販売店にて修理受付となります。</p>	
お客様	〒	<p>※ご購入日より保証期間が開始されます。ご購入日よりお買い上げの販売店にて修理受付となります。</p>	
販売店	TEL ()	<p>※ご購入日より保証期間が開始されます。ご購入日よりお買い上げの販売店にて修理受付となります。</p>	
<p>※ご購入日より保証期間が開始されます。ご購入日よりお買い上げの販売店にて修理受付となります。</p>			
<p>※ご購入日より保証期間が開始されます。ご購入日よりお買い上げの販売店にて修理受付となります。</p>			
<p>※ご購入日より保証期間が開始されます。ご購入日よりお買い上げの販売店にて修理受付となります。</p>			

無料

ATLAS®

ハイエンド・サイクルコンピューター

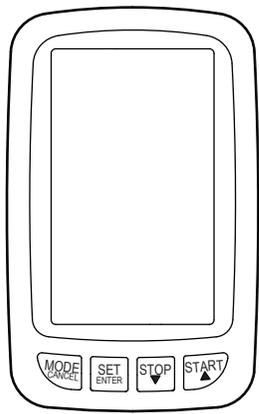
AS-CC2700

取扱説明書

このたびは、ATLAS AS-CC2700をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、様々なデータを表示できるサイクルコンピューターです。ANT+ センサー (スピードセンサー、ハートレートセンサー、ケイデンスセンサー) の接続が可能です。

Cycle Computer AS-CC2700

取扱説明書



- はじめに
- 使用前の設定
- 使用方法
- 各種設定
- その他

ご注意

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、お読みになられたあと大切に保管してください。

はじめに	
安全上のご注意	5
使用上のご注意	8
AS-CC2700 ができること	10
ANT+ スピードセンサー	11
ANT+ ケイデンスセンサー (別売品)	11
ANT+ ハートレートセンサー (別売品)	11
ANT+ 規格について	11
各部の名称とはたらき	12
付属品	13
別売品	13
電池の取り付け	14
自転車への取り付け方	16
自転車用マウント (一式) の取付	16
本機を自転車用マウントに取り付ける / 取り外す	17
ANT+ スピードセンサーの取り付け	18
メインメニュー	20
各画面の詳細	20
使用方法	
電源の ON/OFF	24
電源を ON にする	24
電源を OFF にする	25
個人データの登録	26
各ボタンの使い方	26
設定画面の表示	26
プロフィール ～個人プロフィール登録～	27
バイクデータの登録	35
プロフィール ～バイクプロフィール登録～	35
ゾーンの設定	46
ゾーン	46

- 保証書 (裏表紙参照)
保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
- 保証期間
お買い上げの日から1年間です。
- 修理をご依頼されるとき
「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名 (品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
- 保証期間中のとき
保証書裏面の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。
- 保証期間が過ぎているとき
まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。
※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日
(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター



0120-998-036

メーター設定	52
メーター画面レイアウトの種類.....	52
表示項目一覧.....	53
ページの設定.....	55
グラフ.....	57
セルフトレーナー.....	58
ワークアウト.....	58
表示項目の設定解除.....	59
メーターを使う	60
ログデータの記録を開始する.....	62
ログデータの記録を一時停止する.....	62
ログデータを保存する.....	63
ラップを保存する.....	64
グラフの拡大／縮小.....	65
ワークアウトのスタート／ストップ.....	65
リンの鳴らし方.....	66
フラッシュライトの点滅／消灯.....	66
データ管理	67
閲覧.....	68
削除.....	74
トレーニング	79
アラート.....	80
ワークアウト.....	84
セルフトレーナー.....	93
バイク選択.....	94

各種設定

システム設定	95
ディスプレイ.....	95
センサー設定.....	97
時計.....	102
記録.....	105
記録領域状況.....	113
音.....	113
フラッシュライト.....	116
設定項目ツリー.....	117

その他

本機を初期化する	122
ファームウェアのバージョン確認	124
故障かな?と思ったら	125
仕様	126
アフターサービスについて	127

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに掲載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへ危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

△危険：危険内容が無視した取り扱いをすると、死亡または重傷を負う高い可能性が想定されます。

△警告：警告内容が無視した取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。

△注意：注意内容が無視した取り扱いをすると、傷害や物的損害をこうむる危険な状態が生じることが想定されます。

絵表示について



この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



この記号は、してはいけない「禁止」内容です。



この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。



この記号は、関連するページを表しています。

安全上お守りいただきたいこと

**警告**

走行の際は、必ず現場の交通規制標識／掲示などに従ってください。交通事故やけがの原因となります。



走行中に操作、または画面の注視をしないでください。交通事故やけがの原因となります。

安全上のご注意

⚠警告

	穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。
	サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。
	異物が入ったり、水につかったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。
	心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。
	病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。電子機器などが誤作動する恐れがあり、重大な事故の原因となります。
	この製品は 2.4Gh z 帯の周波数を使用しています。この周波数帯は、産業・科学・医療関係機器、各種無線局や無線 LAN など（以下「他の無線局」）に使用されています。ご使用中に「他の無線局」との電波干渉が発生した場合は、ご使用場所を変更するか、本機の使用を中止（電波の発信を中止）してください。

⚠注意

	本機は精密機械です。静電気 / 電氣的ノイズ等で本体のデータが消えることがあります。データが消えると正常に動作しません。
	ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品、洗剤、化学ぞうきんなどを使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。

⚠注意

	本機を取り付ける際は、自転車操作の妨げにならない位置に取り付けてください。自転車操作の支障となり、交通事故やけがの原因となります。
	走行前に、本機が自転車で固定されていることを確認してください。本機が落下し、破損する恐れがあります。
	強い衝撃を与えないでください。液晶 / パネルが割れて、けがの原因となります。
	本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

使用上のご注意

- 本体に入力された個人情報は、本体内部のメモリーに残っています。他人に譲渡または、処分などをされる際はプライバシー保護のため、個人情報の取り扱い管理は必ずお客様の責任で行ってください。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

表示部

- サングラスを使用時、偏光特性により、画面表示が見えなくなることがあります。あらかじめご了承ください。

取り扱いに関する注意

- 本機は、電源ボタンが押されることに備え、電源がオフの状態でも待機電流を消費しています。
- 本機は、電池カバーをしっかりと閉じ、隙間や浮きがない状態でIPX7の防水機能を有しています。

自転車への取り付けに関する注意

- 取り付ける際は、運転操作の妨げにならない位置に取り付けてください。
- ハンドル、ステムの形状によっては、付属のマウントが取り付けられない場合があります。
- ANT+ スピードセンサーを取り付ける際は、運転の妨げにならない位置に取り付けてください。交通事故やけがの原因となります。
- 走行前に、ANT+ スピードセンサーが自転車に固定されていることを確認してください。ANT+ スピードセンサーが落下し、破損する恐れがあります。

- ※ 自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ※ 本書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- ※ 本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ※ 本製品の取り付けによるハンドルの変色・変形（跡が残る）に関し、当社では補償いたしかねます。

ご注意 電波法について

本機は電波法の工事設計認証を受けた無線設備を内蔵した商品です。安心してご使用になれますが、下記事項にご注意ください。

- 海外では使用しないでください。
- 分解したり改造することは、電波法で禁止されています。改造して使用した場合は、電波法より罰せられることがあります。

AS-CC2700 ができること

● メーター画面

速度、経過時間、走行距離、ラップなど、走行中に必要な情報を45項目から選択し、2~8分割の画面で表示できます。

他にもグラフィック「セルフトレーナー」「ワークアウト」があり、最大5ページ表示することができます。(●52ページ)

● アラート機能

設定した任意の「時間」、「距離」、「速度」に応じ、アラート音でお知らせします。

アラートのオン/オフが可能です。(●80ページ)

● ログデータ機能

走行情報を記録し、過去の履歴をラップごとに確認できます。ログデータ記録時間は、1秒間隔で約70時間です。(●62ページ)

● ワークアウト

複数のステップを組み合わせたトレーニングメニューを作成することができます。

(●84ページ)

● セルフトレーナー

あらかじめ、目標速度を設定し、本機に表示される目標アイコンと並走するイメージで走行できます。

(●93ページ)

● プロフィール

使用者1人の情報と最大3台の自転車の情報を登録することができます。複数台自転車を所有している場合に、本機を付け替えるだけですぐに使用することができます。

(●26ページ)

● ツイストアクション

ボディ全体がボタンとなりボディサイドをタップすることにより、メーター画面のページ送りができます。

(●61ページ)

● リン機能

本体ボディサイドをタップ操作(ツイストアクション)で電子音を鳴らす事ができます。(●66ページ)

● フラッシュライト

夜間走行中に自分の存在をLEDの点滅で周囲に知らせます。

● リアルチルト

自転車の傾きをリアルタイムで表示します。

※ 正確な数値を表示するには、リアルチルトセンサーの校正が必要です。(●98ページ)

付属品のANT+スピードセンサー、別売品のANT+ケイデンスセンサー(OP-ANTCA02)、ANT+ハートレートセンサー(OP-ANTHR03)を使用すると各ANT+センサーの数値を画面上で確認することができます。

ANT+スピードセンサー



高精度な走行速度や走行距離を計測できます。

ANT+ケイデンスセンサー (別売品)



クランクの回転数を計測できます。

ANT+ハートレートセンサー (別売品)



心拍を計測できます。

ANT+ 規格について



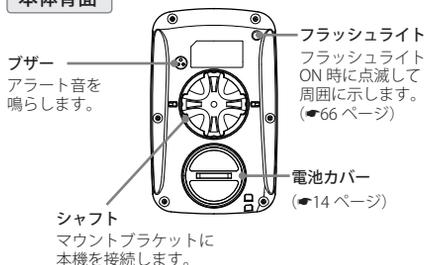
ANT+とは、スポーツ業界にて採用拡大中の2.4GHzワイヤレスセンサーネットワーク規格です。

各部の名称とはたらき

本体正面



本体背面



付属品

- リチウム電池
CR2032 (本体用 2 個・ANT+ スピードセンサー用 1 個)
- 自転車用マウント一式
マウント (1 個)
マウントベース (1 個)
ラバーパッド (1 枚)
結束バンド (2 本)
- ANT+ (ワイヤレス) スピードセンサー一式
ANT+ スピードセンサー (1 個)
スピードセンサー用マグネット (1 式)
結束バンド (2 本)
- 取扱説明書 / 保証書 (本書)

別売品

- ANT+ケイデンスセンサー
OP-ANTCA02 / 4,200 円 (税込)
- ANT+ハートレートセンサー
OP-ANTHR03 / 9,450 円 (税込)
- 自転車用マウント一式
(付属品同等の自転車用マウント一式です。)
OP-A017 / 1,050 円 (税込)

電池の取り付け

電池の取り付けや交換をするときは、下記の手順で電池を取り付けてください。

※ 付属の電池はお試しの電池です。短い期間で使用できなくなることがあります。

- 1 本体背面の電池カバーをコイン等で左に回し、電池カバーを取り外す



- 2 2枚重ねた電池 (CR2032) を下図のようにプラス (+) 面を上にし、本体内に挿入する

※ 必ず上になる電池のマイナス (-) 面が下になる電池のプラス面に接触するようにしてください。



- 3 コインで止まるまで右に回して電池カバーを締める

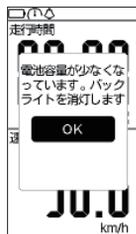
※ 本機は、電池カバーをしっかり閉じ、隙間や浮きがない状態で IPX7 の防水機能を有しています。

警告

使用済みの電池は、火中に投げ入れないでください。爆発して、火災・火傷の原因となることがあります。また、事故防止のため、リモコンの電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

電池交換時期について

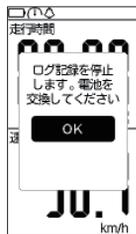
使用中に下記の画面が表示された場合は、現在記録中のログを保存して、早めに電池を交換してください。(63 ページ)



バックライト機能を停止します。

電池を交換しない限り、点灯する設定に戻すことはできません。

上記メッセージ表示以降に下記の画面が表示された場合は、早めに電池を交換してください。



ログ記録機能を停止します。

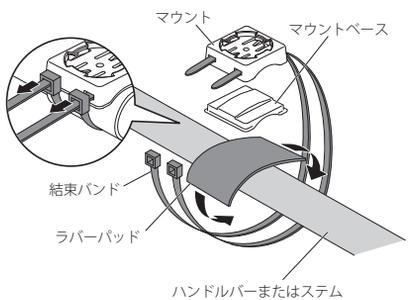
(記録中のログは記録を停止し保存されます。)

電池を交換しない限り、ログを記録することはできません。

自転車用マウント（一式）の取付

マウントに結束バンドを2本通す。マウントベースの上にマウントを取り付け、ハンドルバーまたはステムにラバーパッドを巻き付け、結束バンドで取り付ける。

※ 自転車用マウントは、縦方向、横方向どちらでも取り付け可能です。



本機を自転車用マウントに取り付ける / 取り外す

1 本機裏面シャフトの凸部をマウントブラケットの凹部に合わせて真っすぐにはめ込む



イラストは本機を縦方向に取り付ける場合のもので、横方向に取り付ける場合は、90度方向を変えて取り付けてください。

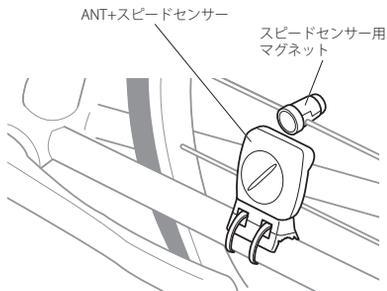
2 「カツン」という音がするまで右（または左）に回す

- ※ 本機は縦方向または横方向に取り付けて使用できません。必ず本機の操作ボタンが下側（縦方向の場合）または左側（横方向の場合）になるように取り付けてください。
- ※ 強く回し過ぎると、ツイストアクション部の故障の原因になることがあります。

自転車への取り付け方

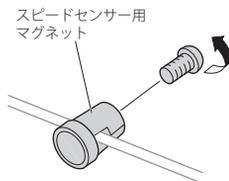
ANT+ スピードセンサーの取り付け

下図のように付属品の ANT+ スピードセンサーを取り付けてください。

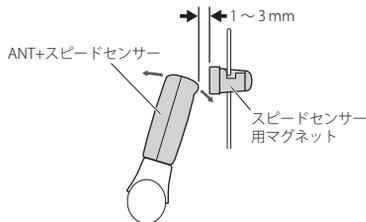


※ 別売品の ANT+ ケイデンスセンサー (OP-ANTCA02) と ANT+ ハートレートセンサー (OP-ANTHR03) の取り付け方法は、それぞれの取扱説明書を参照してください。

1 スピードセンサー用マグネットを自転車のスポークに取り付ける



2 ANT+ スピードセンサーを下図のように取り付ける



電池交換

電池の交換をするときは、下記の手順で電池を交換してください。

※ 付属の電池はお試用の電池です。短い期間で使用できなくなることがあります。

1 ふたを開けて、電池を交換する

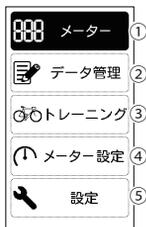


電池は奥まで挿入してください。

使用電池：CR2032 (1個)

アイコンを選択します。

※ お買い上げ後、最初の電源 ON の際には時計合わせの画面が表示されます。(➡24 ページ)



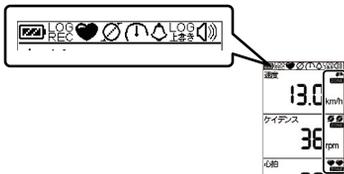
1 [START/▲] または [STOP/▼] を押して、表示させたい画面のアイコンを選択する

2 [SET/ENTER] を押す

選択した画面が表示されます。

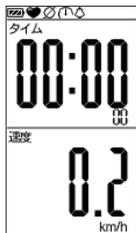
アイコン

メーター画面には以下のようなアイコンが表示されま
す。これらのアイコンにより本機の状態を確認できます。



各画面の詳細

① メーター画面



速度、経過時間、走行距離、ラップなど、走行中に必要な情報を45項目から選択し、2~8分割の画面で表示できます。他にも「グラフ」「セルフレーナー」「ワークアウト」があり、最大5ページ表示することができます。

アイコン	内容								
	電池の残量を4段階で表示します。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>十分残っているとき</td> </tr> <tr> <td></td> <td>少なくなっているとき</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ほとんど残っていないとき</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電池の交換が必要なとき</td> </tr> </table>		十分残っているとき		少なくなっているとき		ほとんど残っていないとき		電池の交換が必要なとき
	十分残っているとき								
	少なくなっているとき								
	ほとんど残っていないとき								
	電池の交換が必要なとき								
LOG REC	ログデータを記録中に表示されます。(➡62 ページ)								
	ANT+ ハートレートセンサーを接続しているときに表示されます。(➡32 ページ)								
	ANT+ ケイデンスセンサーを接続しているときに表示されます。(➡43 ページ)								
	ANT+ スピードセンサーを接続しているときに表示されます。(➡41 ページ)								
	リンの設定が ON になっているときに表示されます。(➡114 ページ)								
LOG 上書き	ログデータ上書き設定が ON になっているときに表示されます。(➡105 ページ)								
	アラーム設定が ON になっているときに表示されます。(➡103 ページ)								
	現在の数値を速度のゾーン設定の範囲(個数)で表しています。例:「ゾーン1」(➡51 ページ)								
	現在の数値をケイデンスのゾーン設定の範囲(個数)で表しています。例:「ゾーン2」(➡51 ページ)								
	現在の数値を心拍のゾーン設定の範囲(個数)で表しています。例:「ゾーン2」(➡51 ページ)								

② データ管理画面

過去のログデータの情報を表示し、閲覧や削除ができます。(●67ページ)

閲覧	数値	本機に記録されているログデータを数値で表示します。
	グラフ	本機に記録されているログデータを折れ線グラフやヒストグラムで表示します。
削除		ログデータを削除します。



※ ログデータ記録中は「ログ記録中は使用出来ません」と表示され、データ管理画面を使用できません。

③ トレーニング画面

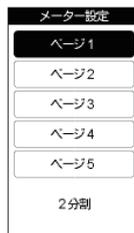


アラート機能やセルフトレーナー機能の設定、ワークアウト機能の設定やワークアウト機能のゾーン設定やバイク選択ができます。(●79ページ)

すべての機能を使う場合は、別売品の ANT+ センサーが必要です。

- ANT+ ケイデンスセンサー：OP-ANTCA02
- ANT+ ハートレートセンサー：OP-ANTHR03
速度を計測するためのスピードセンサーは付属されています。

④ メーター設定画面



メーター画面に表示させる項目を最大5ページ設定できます。(●52ページ)

⑤ 設定画面

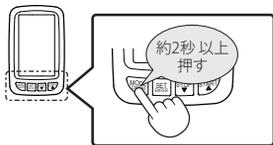


本機の各種設定ができます。(●95ページ)

電源の ON/OFF

電源を ON にする

[MODE/CANCEL] を長押しする



電源が ON になり、開始画面が表示されたあと、時刻合わせが完了していない場合は時計合わせの画面が表示され、時刻合わせが完了している場合は、メインメニュー (←20 ページ) が表示されます。

時計合わせ



- 1 [STOP/▼] または [START/▲] を押し、年の十の位を入力し、[SET/ENTER] を押す。

カーソルが年の一の位に移ります。

- ※ 画面下部にも操作方法の説明が表示されています。
- ※ 初期設定は、24 時間表示になります。

- 2 日の一の位までを入力し、[SET/ENTER] を押す

カーソルが時の十の位に移ります。

- ※ [MODE/CANCEL] を長押しすると、前の位置に戻ります。



- 3 時の十の位を入力し、[SET/ENTER] を押す

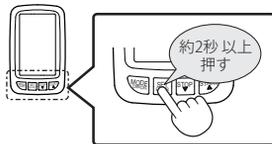
カーソルが時の一の位に移ります。

- 4 秒の一の位までを入力し、[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、時計画面に戻ります。

電源を OFF にする

[SET/ENTER] を長押しする



終了画面が表示され、電源が OFF になります。

本機をお使いいただく前に必要な設定を行います。本機の設定は一度行えば、本機の電源 ON のたびにを行う必要はありません。ただし、次のことに該当する場合は、設定を再度行ってください。

- 本機をお使いになられる方が変わった場合は、個人プロフィールを変更してください。(本機は1人分の個人プロフィールを登録できます。)
- 本機を取り付ける自転車を変えた場合は、バイクの設定を変更してください。(本機は最大3台までの異なる自転車の情報を登録できます。)

各ボタンの使い方

設定時は下記のボタン操作で設定を行ってください。

ボタン名称	説明
[STOP/▼]	項目選択の下移動
[START/▲]	項目選択の上移動
[SET/ENTER]	選択の決定
[MODE/CANCEL]	戻る
[MODE/CANCEL] (長押し)	前の画面にカーソルを戻す

設定画面の表示

- 1 メインメニューから設定画面を表示する (→20 ページ)



- 2 [STOP/▼] または [START/▲] で設定を行う項目を選択し、[SET/ENTER] を押す

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

表示例



プロフィール ～個人プロフィール登録～

本機を使用する個人プロフィールを登録できます。本機は1人分の個人プロフィールを登録できます。

※ 本機をお使いになられる方が変わった場合は、その都度入力し直してください。入力し直す前の個人プロフィールを保存させておくことはできません。



- 1 [個人] を選択し、[SET/ENTER] を押す

性別



- 1 [性別] を選択し、[SET/ENTER] を押す

性別画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



- 2 [男] または [女] を選択し、[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、個人画面に戻ります。

年齢



- 1 [年齢] を選択し、
[SET/ENTER] を押す

年齢画面が表示されます。



操作説明

- 2 [STOP/▼] または
[START/▲] で百の
位を入力し、[SET/
ENTER] を押す

カーソルが十の位に移ります。

- ※ 画面下部にも操作方法の説明が表示されています。
- ※ [MODE/CANCEL] の長押しで、百の位に戻ることができます。



- 3 一の位まで入力し、
[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、個人画面に戻ります。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。
- ※ [MODE/CANCEL] の長押しで、十の位に戻ることができます。

体重



- 1 [体重] を選択し、
[SET/ENTER] を押す

体重画面が表示されます。



操作説明

- 2 [STOP/▼] または
[START/▲] で百の
位を入力し、[SET/
ENTER] を押す

カーソルが時の十の位に移ります。

- ※ 画面下部にも操作方法の説明が表示されています。
- ※ [MODE/CANCEL] の長押しで、百の位に戻ることができます。



- 3 一の位まで入力し、
[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、個人画面に戻ります。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。
- ※ [MODE/CANCEL] の長押しで、十の位に戻ることができます。

安静時心拍

測定

- 別売品の OP-ANTHR03 の ANT+ ハートレートセンサーを使って測定します。
 - ※ 起床直後や5分程度椅子に座って、心拍が落ち着いてから測定してください。
 - ※ あらかじめ、ANT+ ハートレートセンサーを本機に登録しておく必要はありません。

個人
性別
年齢
体重
安静時心拍
最大心拍
• bpm

安静時心拍数
手入力
測定

1 [安静時心拍] を選択し、[SET/ENTER] を押す

2 [測定] を選択し、[SET/ENTER] を押す

安静時心拍画面が表示されます。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

3 [はい] を選択し、[SET/ENTER] を押す

測定が開始されます。

- ※ 測定の間は動かないください。

安静時心拍
手入力
安静時心拍の測定を開始します
はい
いいえ

安静時心拍
手入力
安静時心拍測定中

測定が完了すると、「測定しました」というメッセージが表示されます。

- ※ 本機と ANT+ ハートレートセンサー間の通信ができない場合は、「ハートレートセンサーが見つかりません」と表示され、測定前の画面に戻ります。ANT+ ハートレートセンサーの登録が完了しているか、装着の方法が正しいか確認して再度測定を行ってください。

最大心拍

最大心拍の求め方

最大心拍 = 220 - 年齢

上記の計算式で求められる最大心拍は一般的な数値です。実際の運動などで測定された最大心拍がある場合は、それを入力してください。

最大心拍についてのご注意

最大心拍の決定については、体格・持病・病歴・喫煙の有無・生活習慣などによって個人差がありますので、専門のトレーナーや医師に相談されることをお勧めします。最大心拍を誤ったために生ずる障害に、当社は一切の責任を負いません。

個人
身長
体重
安静時心拍
最大心拍
生活運動強度

1 [最大心拍] を選択し、[SET/ENTER] を押す

最大心拍画面が表示されます。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

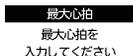


操作説明

- 2 [STOP/▼]または[START/▲]で百の位を入力し、[SET/ENTER]を押す

カーソルが十の位に移ります。

- ※ 画面下部にも操作方法の説明が表示されています。
- ※ [MODE/CANCEL]の長押しで、百の位に戻ることができます。



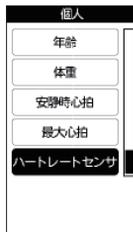
- 3 一の位まで入力し、[SET/ENTER]を押す

設定を保存して、個人画面に戻ります。

- ※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。
- ※ [MODE/CANCEL]の長押しで、十の位に戻ることができます。

ハートレートセンサー

別売品のOP-ANTHR03のANT+ハートレートセンサーの使用の有無とスキャンができます。



- 1 「ハートレートセンサー」を選択し、[SET/ENTER]を押す

ハートレートセンサー画面が表示されます。

- ※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

使用/未使用

ANT+ハートレートセンサーの使用/未使用を切り替えることができます。



- 1 「使用/未使用」を選択し、[SET/ENTER]を押す

使用/未使用を選択する画面が表示されます。
※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



- 2 「使用」または「未使用」を選択し、[SET/ENTER]を押す

前の画面に戻ります。

スキャン

ANT+ハートレートセンサーのスキャンを行います。

- ※ ANT+ハートレートセンサーは心拍を検出していない状態では数分後に自動で電源がOFFになります。電源がOFFの状態では接続できませんので、所定の位置に装着してからスキャンを行ってください。
- ※ 一度接続したANT+ハートレートセンサーは本機に登録され、次回は電源をONにするだけでそのまま使用できます。本機と接続しているときは、メニュー画面にアイコンが表示されます。(※21ページ)



- 1 [スキャン]を選択し、[SET/ENTER]を押す

確認メッセージが表示されます。



- 2 [はい] を選択し、
[SET/ENTER] を押す

スクランが開始されます。



※ 接続ができなかった場合は、「ハートレートセンサーが見つかりません」のメッセージが表示されます。ANT+ ハートレートセンサーが使用状態になっているか確認し、再度スクランを行ってください。接続ができないと、ANT+ ハートレートセンサーを使用することができません。



スクランが成功すると、ANT+ ハートレートセンサーの ID ナンバーを本機で確認できます。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

プロフィール ～バイクプロフィール登録～

本機を取り付ける自転車に関するプロフィールを登録できます。本機は3台分の自転車のプロフィールを登録できます。



- 1 「バイク」を選択し、
[SET/ENTER] を押す



- 2 バイクプロフィール名
名を選択し、[SET/
ENTER] を押す

バイクプロフィール名の画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

情報



- 1 「情報」を選択し、
[SET/ENTER] を押す

バイク情報画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

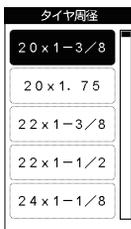
タイヤ周径

タイヤの周径を設定します。



- 1 「タイヤ周径」を選択し、[SET/ENTER] を押す

タイヤ径画面にタイヤ径のリストが表示されます。
※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



- 2 [STOP/▼] または [START/▲] を押して「タイヤ周径」を選択し、[SET/ENTER] を押す

タイヤ径のリストに該当がない場合は、「カスタム」を選択し、[SET/ENTER] を押してタイヤ周径入力画面に進みます。

カスタム設定方法

タイヤ周径がリストに無い場合に設定します。



- 1 [STOP/▼] または [START/▲] で千の位を入力し、[SET/ENTER] を押す

カーソルが百の位に移ります。

※ 画面下部にも操作方法の説明が表示されています。

※ [MODE/CANCEL] の長押しで、千の位に戻ることができます。

- 2 一の位まで入力し、[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、バイク情報画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

積算走行距離の更新

積算走行距離を設定します。



- 1 [積算走行距離] を選択し、[SET/ENTER] を押す

積算走行距離画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



2 [更新] を選択し、[SET/ENTER] を押す

積算走行距離の入力画面が表示されます。



操作説明

3 [STOP/▼] または [START/▲] で 万の位を入力し、[SET/ENTER] を押す

カーソルが千の位に移ります。

※ [MODE/CANCEL] の長押しで、万の位に戻ることができません。



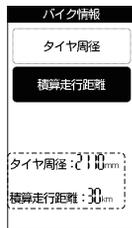
4 一の位まで入力し、[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、バイク情報画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

積算走行距離のリセット

※ リセットを行うと、元には戻せません。ご注意ください。
※ 本体の初期化では、リセットされません。



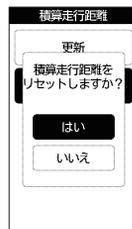
1 「積算走行距離」を選択し、[SET/ENTER] を押す

積算走行距離画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



2 「リセット」を選択し、[SET/ENTER] を押す



3 「はい」を選択し、[SET/ENTER] を押す

再度確認メッセージが表示されます。



4 「はい」を選択し、[SET/ENTER]を押す

積算走行距離がリセットされます。

「いいえ」のまま [SET/ENTER] を押すと、確認メッセージが消えます。



ANT+ センサー



1 「ANT+ センサー」を選択し、[SET/ENTER]を押す

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

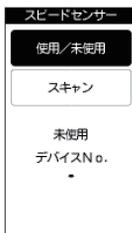
スピードセンサー

付属品の ANT+ スピードセンサーの使用の有無とスキャンができます。



1 「スピードセンサー」を選択し、[SET/ENTER]を押す

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



2 「使用 / 未使用」を選択し、[SET/ENTER]を押す

使用 / 未使用を選択する画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



3 「使用」または「未使用」を選択し、[SET/ENTER] を押す

前の画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



接続ができなかった場合は、「スピードセンサーが見つかりません」のメッセージが表示されます。ANT+ スピードセンサーが使用状態になっているが確認し、再度スキャンを行ってください。接続ができないと、ANT+ スピードセンサーを使用することができません。

続いて ANT+ スピードセンサーのスクヤンを行います。

- ※ ANT+ スピードセンサーを自転車に取り付けていない場合は、18 ページを参照して、取り付けてください。
- ※ ANT+ スピードセンサーはタイヤの回転を検出していない状態では自動で電源が OFF になります。電源が OFF の状態では接続できませんので、接続を行う前にタイヤを少し回転させてから接続を行ってください。
- ※ 一度接続した ANT+ スピードセンサーは本機に登録され、次回電源を ON にするだけでそのまま使用できます。本機と接続しているときは、メーター画面に状態アイコンが表示されます。(▶23 ページ)



4 「スキャン」を選択し、「SET/ENTER」を押す

確認メッセージが表示されます。



スキャンが成功すると、ANT+ スピードセンサーの ID ナンバーを本機で確認できます。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

ケイデンスセンサー

別売品の OP-ANTCA02 の ANT+ ケイデンスセンサーの使用の有無とスキャンができます。



5 「はい」を選択し、[SET/ENTER] を押す

スキャンが開始されます。



1 「ケイデンスセンサー」を選択し、[SET/ENTER] を押す

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



2 「使用 / 未使用」を選択し、[SET/ENTER] を押す

使用 / 未使用を選択する画面が表示されます。

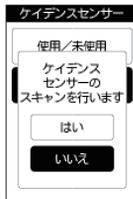
※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



3 「使用」または「未使用」を選択し、[SET/ENTER] を押す

前の画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



5 「はい」を選択し、[SET/ENTER] を押す

スキャンが開始されます。「いいえ」のまま [SET/ENTER] を押すと、確認メッセージが消えます。



接続ができなかった場合は、「ケイデンスセンサーが見つかりません」のメッセージが表示されます。ANT+ ケイデンスセンサーが使用状態になっているか確認し、再度スキャンを行ってください。接続ができないと、ANT+ ケイデンスセンサーを使用することができません。



スキャンが成功すると、ANT+ ケイデンスセンサーの ID ナンバーを本機で確認できます。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

続いてANT+ ケイデンスセンサーのスキャンを行います。

※ ANT+ ケイデンスセンサーを自転車に取り付けていない場合は、ANT+ ケイデンスセンサーに付属の取扱説明書を参照して、取り付けてください。

※ ANT+ ケイデンスセンサーはクランクの回転を検出していない状態では自動で電源が OFF になります。電源が OFF の状態では接続できませんので、接続を行う前にクランクを回転させてから接続を行ってください。

※ 一度接続した ANT+ ケイデンスセンサーは本機に登録され、次回は電源を ON にするだけでそのまま使用できます。本機と接続しているときは、メーター画面にアイコンが表示されます。(●21 ページ)



4 「スキャン」を選択し、[SET/ENTER] を押す

確認メッセージが表示されます。

ゾーン

コーチング(●87ページ)で使用する速度、ケイデンス、および心拍のゾーン(上限値と下限値の幅)をあらかじめ設定することができます。



1 「ゾーン」を選択し、[SET/ENTER]を押す

ゾーン画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



2 ゾーンの設定を行う項目を選択し、[SET/ENTER]を押す

選択したゾーンの設定画面が表示されます。

心拍の自動設定



「ゾーン1」から「ゾーン5」の自動設定ができます。

- ※ [個人プロフィール]の「最大心拍」が入力されている場合は、その数値から計算します。
- ※ [最大心拍]が入力されていない場合は、「個人プロフィール」の「性別」と「年齢」から計算します。
- ※ [個人プロフィール]の「年齢」も入力されていない場合は、「プロフィールを設定してください」と表示されます。
- ※ 自動設定は目安としてご使用ください。

例：速度のゾーン設定



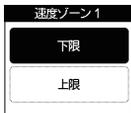
現在の設定

1 「ゾーン1」を選択し、[SET/ENTER]を押す

「ゾーン1」から「ゾーン5」まで5段階のゾーンを設定できます。

ゾーンの上限または下限を設定する画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



2 「下限」を選択し、[SET/ENTER]を押す

下限値を設定する画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



操作説明

3 [STOP/▼]または[START/▲]で百の位を入力し、[SET/ENTER]を押す

カーソルが十の位に移ります。

※ 画面下部にも操作方法の説明が表示されています。



操作説明

4 一の位まで入力し、[SET/ENTER]を押す

設定を保存して、前の画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL]を長押しすると、左の数字に戻ります。



5 「上限」を選択し、[SET/ENTER]を押す

上限値を設定する画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



操作説明

6 [STOP/▼]または[START/▲]で百の位を入力し、[SET/ENTER]を押す

カーソルが十の位に移ります。

※ 画面下部にも操作方法の説明が表示されています。

※ [MODE/CANCEL]を長押しすると、左の数字に戻ります。



操作説明

7 一の位まで入力し、[SET/ENTER]を押す

設定を保存して、前の画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL]を長押しすると、左の数字に戻ります。



ゾーンの設定



選択されている速度ゾーン1の設定が表示されています。

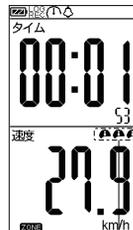
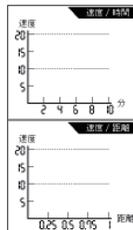


ゾーン1の上限値がゾーン2の下限値として自動的に入力されます。

8 「ゾーン2」を選択し、[SET/ENTER]を押す

ゾーンの上限值を設定する画面が表示されます。

- ※「ゾーン2」～「ゾーン5」は、上限値の設定のみとなります。
- ※ 下限値は下の段階のゾーンの上限值となります。
- ※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



設定したゾーンをアイコンで表示します。

9 上限値を設定し、[SET/ENTER]を押す

設定を保存して、速度ゾーン画面に戻ります。

- ※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

10 他のゾーンを設定する

すべてのゾーンを必ず設定する必要はありません。必要に応じて設定してください。

- ※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

設定した数値は、メーター画面のグラフに破壊で表示されます。

また、メーター画面の各項目にアイコン表示されます。

メーター画面(●20 ページ)のレイアウトおよび表示項目を選択できます。

メーター画面レイアウトの種類

本機には下記のメーター画面レイアウトが用意されており、これらの中から任意に5ページ(最大)まで選択できます。

表示例



2分割



3分割



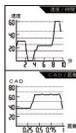
4分割



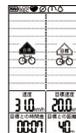
6分割



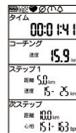
8分割



グラフ



セルフトレーナー



ワークアウト

表示項目一覧

2,3,4,6,8 分割画面選択時項目

項目名	内容
タイム	スタート後の走行している時間(時:分:秒)
Lp タイム	現在ラップの経過時間(時:分:秒)
前 Lp タイム	前回ラップの経過時間(時:分:秒)
停止時間	スタート後の停止している時間(時:分:秒)
走行時間	スタート後の経過時間(時:分:秒)
距離	スタート後の走行距離(m・km)
Lp 距離	現在ラップの走行距離(m・km)
前 Lp 距離	前回ラップの走行距離(m・km)
速度	現在の走行速度(km/h)
平均速度	スタート後の平均速度(km/h)
最高速度	スタート後の最高速度(km/h)
Lp 平均速度	現在ラップの平均速度(km/h)
Lp 最高速度	現在ラップの最高速度(km/h)
前 Lp 平均速度	前回ラップの平均速度(km/h)
前 Lp 最高速度	前回ラップの最高速度(km/h)
心拍(※2)	現在の心拍(bpm)
心拍%(※2)(※4)	現在の心拍%(%)
平均心拍(※2)	スタート後の平均心拍(bpm)
最大心拍(※2)	スタート後の最高心拍(bpm)
Lp 平均心拍(※2)	現在ラップの平均心拍(bpm)
Lp 最大心拍(※2)	現在ラップの最大心拍(bpm)
前 Lp 平均心拍(※2)	前回ラップの平均心拍(bpm)
前 Lp 最大心拍(※2)	前回ラップの最大心拍(bpm)
ケイデンス(※1)	現在のケイデンス(rpm)
平均ケイデンス(※1)	スタート後の平均ケイデンス(rpm)
最大ケイデンス(※1)	スタート後の最大ケイデンス(rpm)
Lp 平均ケイデンス(※1)	現在ラップの平均ケイデンス(rpm)
Lp 最大ケイデンス(※1)	現在ラップの最大ケイデンス(rpm)
前 Lp 平均ケイデンス(※1)	前回ラップの平均ケイデンス(rpm)
前 Lp 最大ケイデンス(※1)	前回ラップの最大ケイデンス(rpm)
ラップ数	現在のラップ数
高度	現在の高度(m)
気圧	現在の気圧(hpa)
気温	現在の気温(°C)

項目名	内容
勾配	坂道の勾配を示します (%)
チルトロール (※ 3)	自転車の左右傾きを示します (deg)
チルトピッチ (※ 3)	自転車の前後傾きを示します (deg)
チルトピッチ % (※ 3)	自転車の前後傾きを示します (%)
消費カロリー	スタート後の消費カロリー (kcal)
Lp 消費カロリー	現在ラップの消費カロリー (kcal)
前 Lp カロリー	前回ラップの消費カロリー (kcal)
累積高度 (+)	スタート後の累積上昇高度 (m)
累積高度 (-)	スタート後の累積下降高度 (m)
日付	現在の日付 (年月日)
時刻	現在の時刻 (時:分)

- ※ 1: 数値表示をする場合は、別売品のケイデンスセンサー (OP-ANTCA02) が必要です。
- ※ 2: 数値表示をする場合は、別売品のハートレートセンサー (OP-ANTHR03) が必要です。
- ※ 3: リアルチルトセンサーの設定が必要です。
- ※ 4: 最大心拍数を 100% とした時の現在心拍の割合。

● 心拍 (%) の判定基準

- 性別のみ : もっとも精度の低い判定方法
- 性別 + 年齢 : 一般的な判定方法
- 最大心拍数 : 使用者に合わせた精度の高い判定方法

グラフ選択時項目

表示グラフ	内容
速度 / 時間	速度と走行時間による変化
速度 / 距離	速度と距離による変化
CAD / 時間 (※ 1)	ケイデンスと走行時間による変化
CAD / 距離 (※ 1)	ケイデンスと距離による変化
心拍 / 時間 (※ 2)	心拍と走行時間による変化
心拍 / 距離 (※ 2)	心拍と距離による変化
高度 / 時間	高度と走行時間による変化
高度 / 距離	高度と距離による変化

- ※ 1: 数値表示をする場合は、別売品のケイデンスセンサー (OP-ANTCA02) が必要です。
- ※ 2: 数値表示をする場合は、別売品のハートレートセンサー (OP-ANTHR03) が必要です。

ページの設定



- 1 メインメニューで [メーター設定] を選択し、[SET/ENTER] を押す

メーター画面が表示されます。



- 2 ページを選択し、[SET/ENTER] を押す

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



- 3 画面レイアウトを選択し、[SET/ENTER] を押す

4分割
項目 1
項目 2
項目 3
項目 4

4 「項目 1」を選択し、[SET/ENTER]を押す

表示項目画面が表示されます。

表示項目
タイム
Lpタイム
前回Lpタイム
停止時間
走行時間

5 表示する項目を選択し、[SET/ENTER]を押す

各表示項目については、76 ページを参照してください。

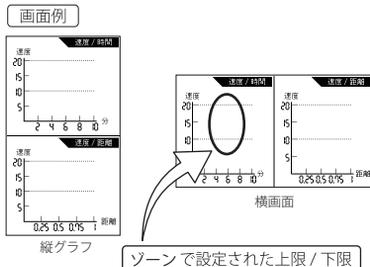
4分割
タイム
項目 2
項目 3
項目 4

6 「項目 2」から「項目 4」に表示項目を設定する

※ 画面の設定は、本機の電源を OFF にしたり、電池を交換しても保存されています。

グラフ

グラフ選択時項目 (●54 ページ) から選択し、グラフ表示させることができます。



ゾーンの設定 (●58 ページ) で数値を設定した場合は、その数値を表す破線で表示します。

セルフトレーナー

あらかじめ、目標速度を設定し、本機に表示される目標アイコンと並走するイメージで走行できます。(●93ページ)

画面例



縦画面

目標が動き、自車との差をお知らせします



横画面

表示項目の設定解除

1 [SET/ENTER] を押すと、そのページに設定されている表示項目の設定解除が行われます

- メーター画面に戻ります。
- ※ ページ1に[設定解除]の項目はありません。
- ※ ページ1のみ設定されている場合は[設定解除]の項目は表示されません。



ワークアウト

複数のステップを組み合わせたトレーニングメニューを作成することができます。(●84ページ)

画面例



縦画面



横画面

「ページ1」から「ページ5」（最大）で表示することができます。また、ログデータ取得のスタートもできます。

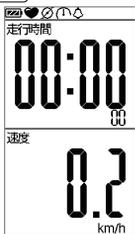
※ ここで説明に使用しているメーター画面のイラストは、表示例です。画面レイアウトや表示させる表示項目は変更することができます（●55ページ）



1 メインメニューで「メーター」を選択し、[SET/ENTER]を押す

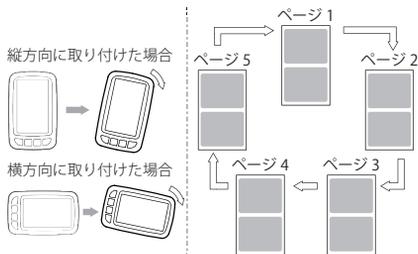
2 「ページ1」が表示されます

表示例

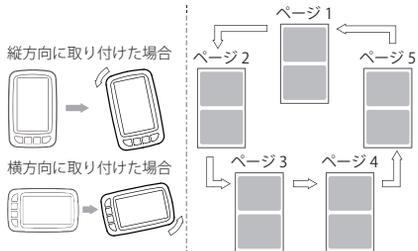


3 本機を図のように傾けると、「ページ1」～「ページ5」へとページが切り替わります

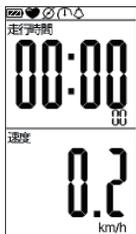
※ 前もって、ページ設定が必要です。（●55ページ）
 ※ 故障の原因となりますので、本機を必要以上に傾けないでください。



※ リン設定（●114ページ）がオフの場合、逆に傾けるとページを逆に切り替えることができます。



ログデータの記録を開始する

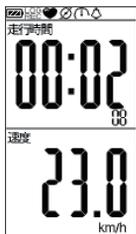


1 [START/▲]を押す

ログデータ記録のアイコンが表示され、ログデータの記録を開始します。



ログデータの記録を一時停止する



1 [STOP/▼]を押す

ログデータ記録のアイコンが消え、ログデータの記録が一時停止します。



ログデータを保存する



1 一時停止中に [SET/ENTER] を押す

ログデータが保存されます。
※保存したデータは、[データ管理]で確認することができます。(P.67 ページ)



ラップを保存する

表示例



1 ログデータ記録中に [SET/ENTER] を押す

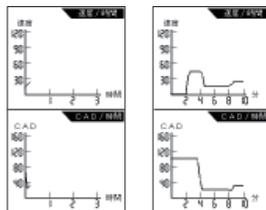
ラップが保存されます。

グラフの拡大 / 縮小

グラフが表示されているときに、以下の操作でグラフの拡大 / 縮小を4段階で行うことができます。

- ※ 上下のグラフを個別に変更することはできません。
- ※ グラフ表示中は、ログデータの記録、一時停止やラップの保存をすることはできません。
- ※ 実際にログデータを記録した範囲を拡大します。

ボタン名	内容
[STOP/▼]	グラフ(横軸)の拡大
[START/▲]	グラフ(横軸)の縮小



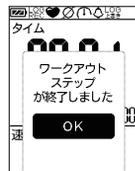
使用方法

使用方法

ワークアウトのスタート / ストップ

1 ワークアウトが設定されている場合、タイム計測のスタート([START/▲]を押す)と同時にワークアウトのステップが開始されます

- ※ 前もってワークアウトの設定が必要です。(●84ページ)
- ※ ワークアウト実施にあたっては、交通規則や交通規制などを優先し、事故や違反が発生しないよう充分にご注意ください。ワークアウトのステップを優先したことにより発生した事故や違反などについて、当社は一切の責任を負いません。



2 [SET/ENTER] を押して、ステップ終了画面を閉じます。

ステップが終了するたびにステップ終了の画面が表示され、次のステップが自動的にスタートします。



3 [SET/ENTER] を押し、ワークアウト終了画面を閉じます。

設定されたすべてのステップが終了すると、ワークアウト終了の画面が表示されます。

これまでに保存された履歴内容の閲覧・削除ができます。



1 メインメニューで「データ管理」を選択し、[SET/ENTER] を押す

データ管理画面が表示されます。

リンの鳴らし方

本機を図のように傾けると「ピッ・ピッー」とリンが鳴ります。

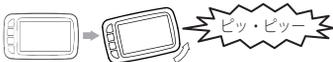
- ※ 故障の原因となりますので、本機を必要以上に傾けないでください。
- ※ リンの設定がオン (●14 ページ) になっていないと鳴りません。リン設定がオフの場合、この操作を行うと、メーター画面のページ操作となります。(●61 ページ)
- ※ メインメニュー (●20 ページ) で「メーター」を選択したときのみ鳴らすことができます。

リンの鳴らし方

縦方向に取り付けた場合



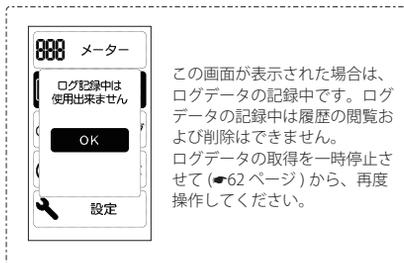
横方向に取り付けた場合



フラッシュライトの点滅 / 消灯

[MODE/CANCEL] を長押しすると、フラッシュライトを点滅させることができます。もう一度 [MODE/CANCEL] を長押しすると、消灯します。

- ※ メインメニュー (●20 ページ) で「メーター」を選択したときのみ操作が可能です。



この画面が表示された場合は、ログデータの記録中です。ログデータの記録中は履歴の閲覧および削除はできません。ログデータの取得を一時停止させて (●62 ページ) から、再度操作してください。

閲覧

履歴内容の閲覧ができます。



1 「閲覧」を選択し、[SET/ENTER]を押す

閲覧画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

閲覧方法の選択

閲覧方法を「数値」または「グラフ」から選択できます。

数値



1 「数値」を選択し、[SET/ENTER]を押す

履歴ファイル一覧画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



2 履歴一覧から、閲覧したい年月を選択し、[SET/ENTER]を押す

履歴ファイル一覧	
合計	328 kcal
カロリー	2.2 km
距離	00:06:20
走行時間	
10/19 11:36	
10/19 10:34	

3 [STOP/▼]または[START/▲]で閲覧する履歴ファイルを選択し、[SET/ENTER]を押す

ラップ一覧画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

ラップ一覧	
Lp 1. 1 1 3 6	
Lp 2. 1 1 3 7	

ラップ名は「ラップ番号」+「時刻」です。

4 [STOP/▼]または[START/▲]で閲覧するラップを選択し、[SET/ENTER]を押す

ログデータ詳細画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

履歴ファイル詳細	
合計	328 kcal
カロリー	2249 m
距離	00:06:42
走行時間	00:05:42
タイム	
最大	
速度	63.2 km/h
クイダンス	55 rpm
心拍	159 bpm
平均	
速度	21.3 km/h
クイダンス	39 rpm
心拍	136 bpm

グラフ



1 「グラフ」を選択し、 [SET/ENTER]を押す

ラップ一覧画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



2 履歴一覧から、閲覧 したい年月を選択し、 [SET/ENTER]を押す



3 [STOP/▼]または [START/▲]で閲覧する 履歴ファイルを選択し、 [SET/ENTER]を押す

ログデータ詳細画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



ラップ名は「ラップ番号」+「時刻」です。

4 [STOP/▼]または [START/▲]で閲覧 するラップを選択し、 [SET/ENTER]を押す

グラフ種類画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



5 [STOP/▼]または [START/▲]でグラフ の種類を選択し、 [SET/ENTER]を押す

折れ線グラフ画面または
ヒストグラム画面が表示
されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

折れ線グラフ : 記録された値を直線でつないだ分布図
ヒストグラム : 「速度」・「ケイデンス」・「心拍」の統計
の分布図

● 「折れ線グラフ」を選択した場合



- 1 [STOP/▼]または[START/▲]でグラフのX/Y軸の組み合わせを下記の8種類から選択し、[SET/ENTER]を押す

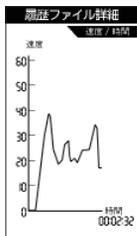
選択したグラフ画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

速度 / 時間	心拍 / 時間 (※ 2)
速度 / 距離	心拍 / 距離 (※ 2)
CAD / 時間 (※ 1)	高度 / 時間
CAD / 距離 (※ 1)	高度 / 距離

※ 1: 数値を表示するには、別売品のANT+ ケイデンスセンサー (OP-ANTCA02) が必要です。

※ 2: 数値を表示するには、別売品のANT+ ハートレートセンサー (OP-ANTHR03) が必要です。



- 2 折れ線グラフが表示されます

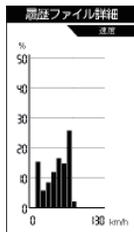
● 「ヒストグラム」を選択した場合



- 1 [STOP/▼]または[START/▲]で表示させるヒストグラムの種類を選択し、[SET/ENTER]を押す

選択したヒストグラム画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



- 2 ヒストグラムが表示されます

[START/▲]を押すと、ヒストグラムが画面横幅いっぱいになり、[STOP/▼]を押すと元に戻ります。

- ※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。
 ※ ケイデンスの数値を表示するには、別売品のANT+ ケイデンスセンサー (OP-ANTCA02) が必要です。
 ※ 心拍の数値を表示するには、別売品のANT+ ハートレートセンサー (OP-ANTHR03) が必要です。

削除

履歴の削除ができます。

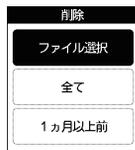
※ 削除した履歴は元に戻せませんので、ご注意ください。



1 「削除」を選択し、[SET/ENTER]を押す

削除画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



2 [STOP/▼]または[START/▲]で削除する対象履歴ファイルを下記の3種類から選択し、[SET/ENTER]を押す

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

種類	削除対象ファイル
ファイル選択	特定の履歴ファイルをひとつづつ削除します。
全て	すべての履歴ファイルを削除します。
一ヵ月以上前	一ヵ月以上経過した履歴ファイルを削除します。

● 「ファイル選択」を選択した場合



1 履歴一覧から、閲覧したい年月を選択し、[SET/ENTER]を押す

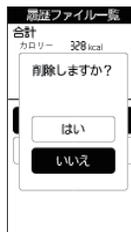
確認メッセージが表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



2 [STOP/▼]または[START/▲]で削除する履歴ファイルを選択し、[SET/ENTER]を押す

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



3 [STOP/▼]または[START/▲]で「はい」を選択し、[SET/ENTER]を押す

「はい」を選択した場合は削除が行われ、「いいえ」を選択した場合は、前の画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



履歴ファイル一覧画面に戻ります。



2 [STOP/▼]または[START/▲]で[START/▲]で「はい」を選択し、[SET/ENTER]を押す

「はい」を選択した場合は削除が行われ、「いいえ」を選択した場合は、削除画面に戻ります。

削除画面に戻ります。

● 「全て」を選択した場合

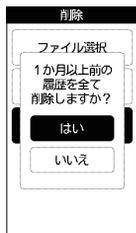


1 [STOP/▼]または[START/▲]で「はい」を選択し、[SET/ENTER]を押す

「はい」を選択した場合は削除が行われ、「いいえ」を選択した場合は、削除画面に戻ります。

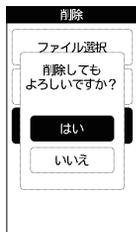
※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

- 「一か月以上前」を選択した場合



- 1 [STOP/▼]または[START/▲]で「はい」を選択し、[SET/ENTER]を押す

「はい」を選択した場合は削除が行われ、「いいえ」を選択した場合は、削除画面に戻ります。



- 2 [STOP/▼]または[START/▲]で「はい」を選択し、[SET/ENTER]を押す

「はい」を選択した場合は削除が行われ、「いいえ」を選択した場合は、削除画面に戻ります。



自転車を使った最適なトレーニングを行うための速度、ケイデンス、心拍の表示などの設定を行うことができます。

全ての機能を使用してトレーニングを行うには、付属品の ANT+ スピードセンサーのほかに別売品の ANT+ センサーが必要です。

- ANT+ ケイデンスセンサー (OP-ANTCA02)
クランクの回転数を計測します。
- ANT+ ハートレートセンサー (OP-ANTHR03)
心拍を計測します。

事前に ANT+ センサーの登録が必要です。登録方法については下記のページを参照してください。

ANT+ スピードセンサー (付属品)	: 41 ページ
ANT+ ケイデンスセンサー (OP-ANTCA02)	: 43 ページ
ANT+ ハートレートセンサー (OP-ANTHR03)	: 32 ページ



- 1 メインメニューで [トレーニング] を選択し、[SET/ENTER] を押す

トレーニング画面が表示されます。

アラート

設定した任意の「時間」、「距離」、「速度」に応じ、アラート音でお知らせします。



- 経過時間 : 設定した時間が経過するとお知らせします。
- 距離 : 設定した距離になるとお知らせします。
- 速度 : 設定した上限/下限の速度の範囲内から外れた場合、「ビピッ」と鳴ってお知らせします。
- ケイデンス : 設定した上限/下限のクランク回転数の範囲内から外れた場合、「ビピッ」と鳴ってお知らせします。
- 心拍 : 設定した上限/下限の心拍数の範囲内から外れた場合、「ビピッ」と鳴ってお知らせします。

※ ケイデンスと心拍のアラート音を設定するには、別売品の ANT+ ケイデンスセンサー、ANT+ ハートレートセンサーが必要です。

1 [アラート]を選択し、[SET/ENTER]を押す

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

例：経過時間



1 [経過時間]を選択し、[SET/ENTER]を押す

2 [繰り返し]を選択し、[SET/ENTER]を押す

3 アラートの繰り返し回数を選択し、[SET/ENTER]を押す

設定を保存して、前の画面に戻ります。

- 1回 : 最初に設定時間に達したときのみ、アラート音を鳴らします。
- 繰り返し : 設定時間に達するたびにアラート音を鳴らします。
- オフ : アラート音を鳴らしません。

4 [時間設定]を選択し、
[SET/ENTER]を押す



アラート音を鳴らす時間を「時」・「分」・「秒」で設定します。ここで設定した時間が経過すると、アラート音が鳴ります。

※ 画面下部にも操作方法の説明が表示されています。



操作説明

5 [STOP/▼]または
[START/▲]を押して
「時」の十の位を入力し、
[SET/ENTER]を押す。



カーソルが「時」の一の位に移ります。

6 「秒」の一の位まで入力し、
[SET/ENTER]を押す



設定を保存して、前の画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL]を長押しすると、左の数字に戻ります。

ワークアウト

複数のステップを組み合わせたトレーニングメニューを作成することができます。

ワークアウトの終了条件や各ステップごとの目標や条件を設定します。
ワークアウトのスタート/ストップ方法は、65 ページを参照ください。



- 1 「ワークアウト」を選択し、[SET/ENTER] を押す



選択されているワークアウト名が表示されています。

- 2 設定を行うワークアウトを選択し、[SET/ENTER] を押す

ステップを選択する画面が表示されます。

- ※ すでにワークアウトの設定がされている場合は、「登録内容を変更しますか?」と表示されますので、「はい」を選択し、[SET/ENTER] を押ししてください。

ステップの作成



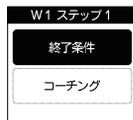
- 1 「ステップ追加」を選択し、[SET/ENTER] を押す

ステップ 1 画面が表示されます。

ひとつのワークアウトに 20 ステップまで設定できます。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

終了条件



- 2 「終了条件」を選択し、[SET/ENTER] を押す

終了条件画面が表示されます。



- 3 ステップを終了させる条件選択し、[SET/ENTER] を押す

ステップ 2 以降は、「繰り返し」と「条件付き繰り返し」が追加されます。

ステップ 1 ステップ 2 以降

- オープン : [SET/ENTER] を押すことで、任意にステップを終了できます。
- 時間 : 設定した時間の経過でステップを終了させます。
- 距離 : 設定した距離の移動でステップを終了させます。
- 心拍 : 設定した心拍でステップを終了させます。
- 繰り返し : トレーニングを繰り返す回数を設定します。
- 条件付き繰り返し : 設定した条件を満たすまでトレーニングを繰り返します。



設定した終了条件が表示されています。

コーチング

設定した速度、ケイデンスまたは心拍ゾーン(●46 ページ)を指定し、ステップ中の画面に表示させる目標を設定します。



1 目標となる項目を選択し、[SET/ENTER] を押す。

ゾーンを指定する画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

- 速度 : 設定した速度の「ゾーン 1」から「ゾーン 5」の中から選択します。(●46 ページ) カスタムで上限と下限の設定をすることもできます。
- ケイデンス : 設定したケイデンスの「ゾーン 1」から「ゾーン 5」の中から選択します。(●46 ページ) カスタムで上限と下限の設定をすることもできます。
※別売品の ANT+ ケイデンスセンサー (OP-ANTCA02) が必要です。
- 心拍 : 設定した心拍の「ゾーン 1」から「ゾーン 5」の中から選択します。(●46 ページ) カスタムで上限と下限の設定をすることもできます。
※別売品の ANT+ ハートレートセンサー (OP-ANTHR03) が必要です。
- 無し : 目標を設定しません。

2 「ゾーン1」～「ゾーン5」 または「カスタム」を 選択し、[SET/ENTER] を押す

「ゾーン1」から「ゾーン5」のいずれかを選択した場合は、設定を保存し、ステップ1画面に戻ります。
「カスタム」を選択した場合は、数値を直接入力する画面が表示されますので、ゾーン設定（●46ページ）と同様の手順で入力してください。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



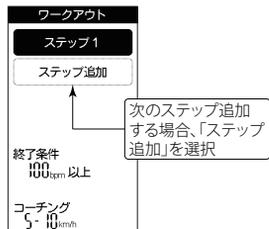
ゾーンが設定されていないと左の画面が表示されます。ゾーンを設定してから選択してください。



設定した内容が表示されています。

設定の終了

[MODE/CANCEL] を押してワークアウト画面に戻り、ステップ2以降を設定します。ステップ20までのステップを設定するの必要はありません。必要に応じて設定してください。

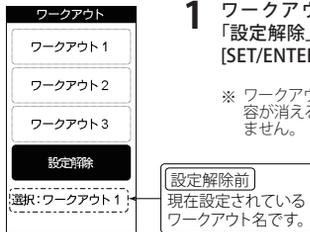


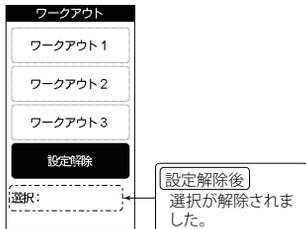
設定解除

「設定解除」を選択すると、ワークアウトの指定を解除します。

1 ワークアウト画面で 「設定解除」を選択し、 [SET/ENTER] を押す。

※ ワークアウトの設定内容が消えることはありません。





3 「はい」を選択し、[SET/ENTER]を押す

ステップ追加画面が表示されます。

ステップの編集

設定済みのステップの内容を変更したり、ステップの削除や挿入を行うことができます。



1 「ワークアウト」を選択し、[SET/ENTER]を押す

ワークアウト画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



4 編集を行うステップを選択し、[SET/ENTER]を押す

編集メニューが表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



2 編集を行うステップが含まれているワークアウトを選択し、[SET/ENTER]を押す

ステップを選択する画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



5 項目を選択し、[SET/ENTER]を押す

編集



- 1 ステップの作成 (85 ページ) と同様の手順でステップの内容を変更してください

挿入



- 1 ステップの作成 (85 ページ) と同様の手順でステップの内容を変更する

現在選択されているステップの内容をベースにして挿入ステップの内容を編集します。

※ 変更が完了すると、ベースとなったステップ番号を繰り下げ、新しいステップが挿入されます。

削除



- 1 「はい」を選択し、[SET/ENTER]を押す

選択したステップが削除され、以降のステップが繰り上がります。

ワークアウト選択画面に戻ります。

セルフトレーナー

セルフトレーナーの目標速度を設定します。



- 1 「セルフトレーナー」を選択し、[SET/ENTER]を押す

目標速度入力画面が表示されます。



- 2 目標速度を入力する

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

バイク選択

35 ページで登録を行った 3 台分のバイクプロフィールの中から、走行に使用する自転車のプロフィールを設定します。



- 1 「バイク選択」を選択し、[SET/ENTER] を押す

バイクプロフィールの選択画面が表示されます。

- 2 走行に使用する自転車のバイクプロフィール名を選択し、[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、前の画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



設定されている
バイクプロフィール名

ディスプレイ

バックライトの点灯 / 消灯、画面の縦 / 横画面表示の設定ができます。

バックライトの点灯 / 消灯

バックライトの点灯を「オン」に設定すると、操作毎に約 5 秒間バックライトが点灯します。



- 1 [バックライト点灯] を選択し、[SET/ENTER] を押す

バックライト画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



- 2 [オン] または [オフ] を選択し、[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、ディスプレイ画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

縦 / 横画面表示



- 1 [縦 / 横画面表示] を選択し、[SET/ENTER] を押す

縦 / 横表示画面が表示されます。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



- 2 [縦画面] または [横画面] を選択し、[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、ディスプレイ画面に戻ります。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。
- ※ すべての画面を横画面表示にはできません。横画面表示できる画面は [メーター] で表示される画面のみです。

センサー設定

高度計

現地地点の海拔高度を入力します。



- 1 [高度計] を選択し、[SET/ENTER] を押す

高度計画面が表示されます。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



[+] は表示されません。

操作説明

- 2 現地地点の海拔高度が海面よりも高い (+) の場合はそのまま [SET/ENTER] を押し、海面よりも低い (-) の場合は [STOP/▼] または [START/▲] を押して「-」を表示させてから [SET/ENTER] を押す

カーソルが千の位に移ります。

- ※ [MODE/CANCEL] を長押しすると、左の数字に戻ります。

- ※ 画面下部にも操作方法の説明が表示されています。



- 3 [STOP/▼] または [START/▲] で千の位を入力し、[SET/ENTER] を押す

カーソルが百の位に移ります。



4 一の位まで入力し、[SET/ENTER]を押す

設定を保存して、設定画面に戻ります。

- ※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。
- ※ [MODE/CANCEL]の長押しで、十の位に戻ることができます。

リアルチルト

「チルトロール」「チルトピッチ」「チルトピッチ%」の正確な値を算出するための校正を行います。



本体校正

本体だけを平坦な場所に置いて行います。

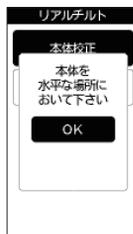


1 [リアルチルト]を選択し、[SET/ENTER]を押す

- ※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



2 [本体校正]を選択し、[SET/ENTER]を押す



3 [SET/ENTER]を押す

測定が開始されます。
測定終了後、リアルチルト設定画面に戻ります。



バイク取付校正

本体を自転車に取り付けた状態で設定します。

- ※ 縦画面から横画面など、設置方向を変更した場合は、もう一度 [バイク取付校正] を行ってください。
- ※ 前後車輪が地面に設置した状態で設定してください。



1 [リアルチルト] を選択し、[SET/ENTER] を押す

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



2 [バイク取付校正] を選択し、[SET/ENTER] を押す



3 [SET/ENTER] を押す

- 測定が開始されます。
- 測定後、「バイクを反転して下さい」と表示されます。



4 自転車を前後反転させて、[SET/ENTER] を押す

- 測定が開始されます。
- 測定終了後、リアルチルト設定画面に戻ります。

時計

時刻合わせ、表示形式およびアラームの設定ができます。

※ [時計合わせ]については、(▶24 ページ) を参照してください。



1 [時計] を選択し、[SET/ENTER] を押す

時計設定画面が表示されます。

表示形式



1 [表示形式] を選択し、[SET/ENTER] を押す

時計表示画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

2 選択してから [SET/ENTER] を押す

設定を保存して、時間画面に戻ります。

12:00:00	: AM/PM が付き、12 時間制で表示されます。
24:00:00	: 24 時間制で表示されます。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



アラーム

設定した時間になると、アラーム音が鳴り、アラーム画面が表示されます。

アラームを設定する



1 [アラーム] を選択し、[SET/ENTER] を押す

アラーム画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



2 [オン] を選択し、[SET/ENTER] を押す



3 [STOP/▼] または [START/▲] で時の十の位を入力し、[SET/ENTER] を押す

カーソルが時の一の位に移ります。

※ 12/24 時間制表示に注意して入力してください。

※ 画面下部にも操作方法の説明が表示されています。

操作説明

アラーム
アラーム時刻を
設定して下さい

16:00

4 秒の一の位まで全桁を入力し、[SET/ENTER]を押す

設定を保存して、時間画面に戻ります。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。
- ※ [MODE/CANCEL] を長押しすると、左の数字に戻ります。

アラームを止める



1 [MODE/CANCEL] または [SET/ENTER] を押す

アラーム画面が消え、アラーム音が止まります。

アラームの設定を解除する

1 [アラーム] を選択し、[SET/ENTER] を押す。

アラーム画面が表示されます。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



2 [オフ] を選択し、[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、時間画面に戻ります。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



記録

ログデータの書き込みの設定や自動スタートや自動ポーズ、自動ラップのタイミングが設定できます。

上書き設定

本機メモリの空き容量が不足したときのログデータの保存方法を選択できます。



1 [上書き設定] を選択し、[SET/ENTER] を押す

上書き画面が表示されます。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

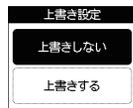
2 項目を選択し、[SET/ENTER] ボタンを押す。

設定を保存して、履歴画面に戻ります。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

上書きしない：メモリ容量がいっぱいになると、手で削除しない限りログデータは保存されません。

上書きする：メモリ容量がいっぱいになると古いデータから順番に上書きします。



ログデータ取得設定

ログデータ取得の自動スタートや自動ポーズ、自動ラップのタイミングを設定できます。



1 [取得設定] を選択し、[SET/ENTER] を押す

取得設定画面が表示されます。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

2 項目を選択し、[SET/ENTER] ボタンを押す

自動スタート:	ログデータ取得の自動スタートのオン/オフを設定できます。
自動ポーズ:	ログデータ取得を自動ポーズさせるタイミングを設定できます。
自動ラップ:	設定に応じて自動でラップを設定します。
履歴記録間隔:	履歴を保存する間隔を時間または距離で設定できます。



自動スタート

1 [オン] または [オフ] を選択し、[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、取得設定画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

オン: 本機の電源が ON したら、ログデータ取得を開始します。

オフ: 自動でログデータ取得の開始を行いません。



自動ポーズ

1 項目を選択し、[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、取得設定画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

オフ: 自動でログデータ取得の一時停止を行いません。
速度がゼロになった時点でログデータ取得を一時停止します。

速度: 設定した速度まで達した時点でログデータ取得を一時停止します。



● 速度の設定

自動ポーズ画面で[速度]を選択すると、自動ポーズ速度設定の画面が表示されます。



操作説明



1 [STOP/▼]または[START/▲]で十の位を入力し、[SET/ENTER]を押す

カーソルが時の一の位に移ります。

※ 画面下部にも操作方法の説明が表示されています。

2 小数点第一位まで入力し、[SET/ENTER]を押す

設定を保存して、取得設定画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL]の長押しで、一の位に戻ることができます。

自動ラップ

1 項目を選択し、[SET/ENTER]を押す

設定を保存して、取得設定画面に戻ります。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

オフ： 自動でラップの記録を行いません。

距離： 設定した距離に達すると、ラップを記録します。

時間： 移動時間が設定した時間に達すると、ラップを記録します。



● ラップ距離の設定

自動ラップ画面で[距離]を選択すると、自動ラップ距離設定の画面が表示されます。



操作説明

1 [STOP/▼]または[START/▲]で十の位を入力し、[SET/ENTER]を押す

カーソルが一の位に移ります。

※ 画面下部にも操作方法の説明が表示されています。

※ [MODE/CANCEL]の長押しで、十の位に戻ることができます。



2 小数点第二位まで入力し、[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、取得設定画面に戻ります。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

● ラップ時間の設定

自動ラップ画面で [時間] を選択すると、自動ラップ時間設定の画面が表示されます。



1 [STOP/▼] または [START/▲] で時の十の位を入力し、[SET/ENTER] を押す

カーソルが時の一の位に移ります。

- ※ 画面下部にも操作方法の説明が表示されています。
- ※ [MODE/CANCEL] を長押しすると、左の数字に戻ります。



2 秒の一の位まで入力し、[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、取得設定画面に戻ります。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

記録間隔

設定した時間または距離ごとに、その時点までのログデータの記録間隔を設定できます。



1 [時間] または [距離] を選択し、[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、取得設定画面に戻ります。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

設定した時間ご	時間 :	とにログデータ	を記録します。
設定した距離ご	距離 :	とにログデータ	を記録します。

● 時間の設定

記録間隔画面で [時間] を選択すると、時間設定の画面が表示されます。



1 [STOP/▼] または [START/▲] で百の位を入力し、[SET/ENTER] を押す

カーソルが十の位に移ります。

- ※ 画面下部にも操作方法の説明が表示されています。
- ※ [MODE/CANCEL] を長押しすると、百の値に戻ります。

● 距離の設定

記録時間
記録時間設定画面を
入力してください

0 10 秒

● 距離の設定

記録間隔画面で [距離] を選択すると、距離設定の画面が表示されます。

記録時間

記録時間距離を
入力してください

0 0 1 m

[STOP/▲] / 数値を一つ戻す
[STOP/▼] / 数値を一つ増やす
[Set] / 前の画面へ
Mode / 長押し / 前の画面へ
Mode / 前の画面へ戻る

操作説明

記録時間

記録時間距離を
入力してください

0 10 m

2 秒の一の位まで入力し、[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、取得設定画面に戻ります。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

1 [STOP/▼] または [START/▲] で百の位を入力し、[SET/ENTER] を押す

カーソルが十の位に移ります。

- ※ 画面下部にも操作方法の説明が表示されています。

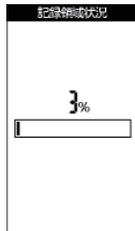
2 一の位まで入力し、[SET/ENTER] を押す

設定を保存して、取得設定画面に戻ります。

- ※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。
- ※ [MODE/CANCEL] を長押しすると、左の数字に戻ります。

記録領域状況

使用済み履歴容量を表示します。



- ※ 確認後は、[MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

音

音に関する設定をすることができます。

操作音

ボタン操作音の ON/OFF をすることができます。

音

操作音

リン

アラート音

1 [操作音] を選択し、[SET/ENTER] を押す



- 2 [オン]または[オフ]を選択し、[SET/ENTER]を押す

設定を保存して、音画面に戻ります。

オン: ボタン操作音をONにします。

オフ: ボタン操作音をOFFにします。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

リン

リン (周囲への警報音) のON/OFFをすることができます。リンの鳴らし方は53ページを参照ください。



- 1 [リン]を選択し、[SET/ENTER]を押す

- 2 [オン]または[オフ]を選択し、[SET/ENTER]を押す

設定を保存して、音画面に戻ります。

オン: リンをONにします。

オフ: リンをOFFにします。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

アラート音

アラート音のON/OFFをすることができます。アラート音の設定については、80ページを参照ください。



- 1 [アラート音]を選択し、[SET/ENTER]を押す



- 2 [オン]または[オフ]を選択し、[SET/ENTER]を押す

設定を保存して、音画面に戻ります。

オン: アラート音をONにします。

オフ: アラート音をOFFにします。

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。

フラッシュライト

本機裏面にあるフラッシュライト (▶66 ページ) の ON/OFF ができます。



1 [オン]または[オフ]を選択し、[SET/ENTER]を押す

設定を保存して、設定画面に戻ります。

オン: フラッシュライトを ON にします。

オフ: フラッシュライトを OFF にします。

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

設定項目ツリー

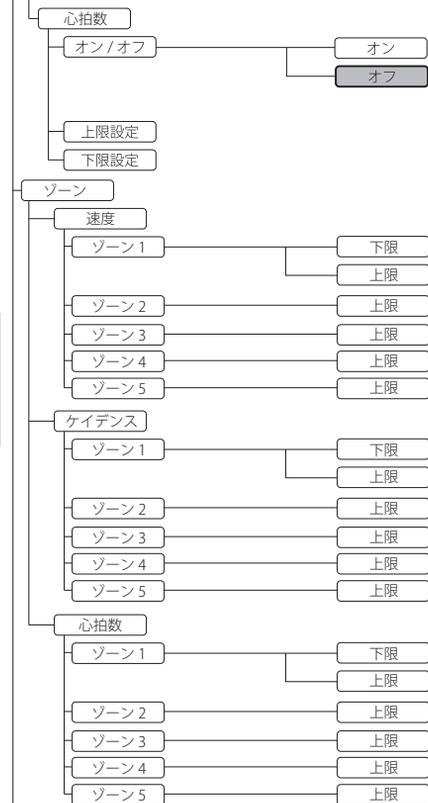
■ : 初期設定



(続く)

(続き)

 : 初期設定

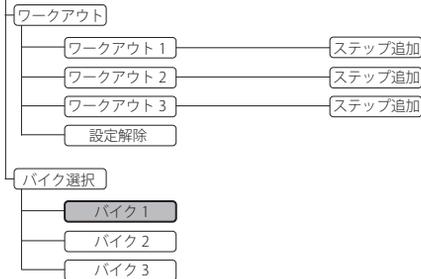


(続く)

各種設定

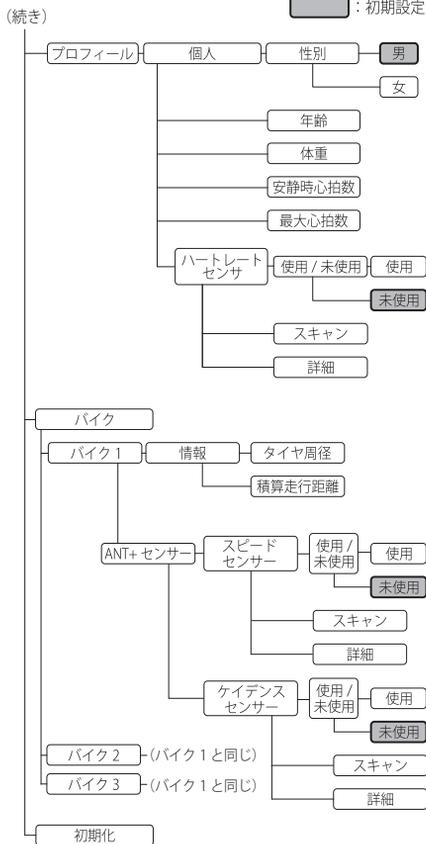
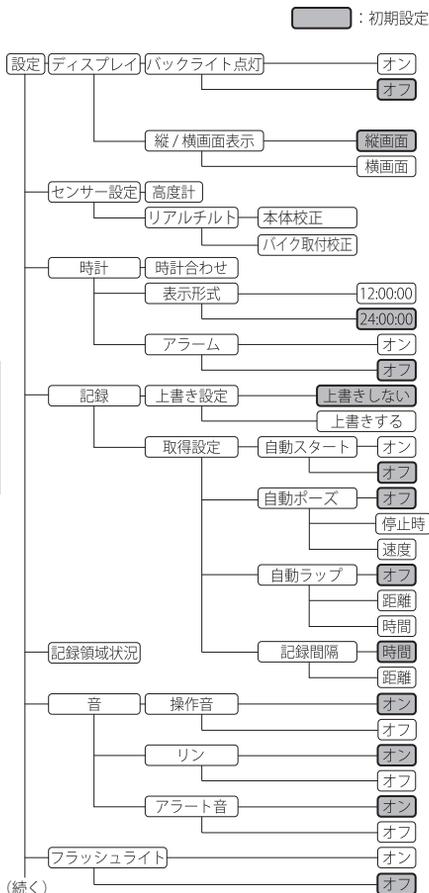
(続き)

 : 初期設定



各種設定

システム設定



本機を初期化する

本機の設定を初期設定に戻すことができます。

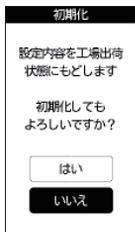


- 1 メインメニューから設定画面を表示する (☛20 ページ)



- 2 「初期化」を選択し、[SET/ENTER]を押す

※ [MODE/CANCEL]を押すと、前の画面に戻ります。



- 3 [はい]を選択し、[SET/ENTER]を押す

初期化の確認が表示されます。



- 4 [はい]を選択し、[SET/ENTER]を押す

初期化が開始されます。



※ [積算走行距離]と[履歴ファイル]は初期化されません。

ファームウェアのバージョン確認

本機のシステムのバージョン番号を確認できます。



1 メインメニューから設定画面を表示する (●20 ページ)

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



2 [システム情報] を選択し、[SET/ENTER] を押す

※ [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。



バージョン画面が表示されます

※ [SET/ENTER] または [MODE/CANCEL] を押すと、前の画面に戻ります。

修理をご依頼になる前に、もう1度次のことをご確認ください。

症状	確認内容
電源が入らない	電池が消耗していませんか。電池を交換してください。(●14 ページ)
ANT+ センサーのスキャンに失敗する	<ul style="list-style-type: none"> ANT+ センサーの電池が消耗していませんか。 ANT+ センサーの電源が切れていませんか。 ANT+ センサーの取り付けを確認してください。
表示データが正しくない	電磁波を発するものが近くにあると、正しく反応しません。場所を移動して使用してください。
速度表示されない	ANT+ スピードセンサーとマグネットの位置関係を正しくなおしてください。(●18 ページ) または、電池が消耗していないか確認してください。(●19 ページ)

仕 様

適合技術基準	: 小電力データ通信システム
定格電圧	: DC6.0V (リチウム電池)
消費電流	: 最大 15mA 以下
使用可能時間	: 約半年(1日1時間、バックライト、フラッシュライト OFF 設定時)
ログ記録時間	: 1秒間隔で約 70 時間
表示部	: 2.7 インチ メモリー液晶
防水の種類	: JIS IPX7 準拠
動作温度範囲	: 0℃ ~ +50℃
外形寸法	: 55 (W) × 89 (H) × 16 (D) mm (突起部含まず)
重量	: 約 73g (リチウム電池含む)

- 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、® マークは明記していません。